



平成 18 年 3 月 7 日

各 位

住 所 東京都中央区築地一丁目 11 番 10 号
会 社 名 株式会社電通テック
代 表 者 の
役 職 名 代表取締役社長 松井 達二
(JASDAQ コード : 4682)
問 い 合 わ せ 先 広報部長 川原 誠子
T E L 03-5551-9178

「ヒーロー・アドベンチャー実行委員会」設立および体験型アトラクションイベント 「MARVEL THE HERO ADVENTURE」についてのお知らせ

株式会社電通テック(松井達二社長)は株式会社乃村工藝社(社長:乃村義博、本社:東京都港区)ならびに株式会社ベターウェーブ(社長:林恒治、本社:東京都港区)と3社共同で「ヒーロー・アドベンチャー実行委員会」を平成 18 年 3 月 1 日付で設立した。

同委員会は本年 4 月から平成 20 年 3 月までの 2 年間に亘り、体験型アトラクションイベント「MARVEL THE HERO ADVENTURE」(マーベル ザ・ヒーロー・アドベンチャー)を提供していく。同委員会は、遊園地やテーマパークなどのアミューズメント施設やショッピングモールなどの商業施設に本イベントをパッケージ化してレンタルしていく。本年 4 月 8 日~7 月 2 日に開催される東京ドームシティ アトラクションズ内ジオポリスでのイベントを皮切りに、全国 6 都市を巡回させていく計画。

電通テックは、平成 17 年 6 月にマーベル・エンターテイメント・ジャパン株式会社(代表取締役:斎藤 淳太、本社:東京都港区)を通じてマーベル・エンターテイメント・インク(契約時:マーベル・エンタープライズ・インク 本社:米国ニューヨーク州)ならびにマーベル・キャラクターズ・インク(本社:米国カリフォルニア州)(以下、総称して「マーベル」と、「スパイダーマン」「X-メン」「ハルク」といった同社の様々なキャラクターを使用してイベントを 2 年間開催することができるライセンス契約を締結しており、同委員会において、ライセンス業務のほか、幹事会社としてイベント全体のプロデュース、会場セールス業務、スポンサーセールス業務を担う。

これまで電通テックは、優良なコンテンツを持つコンテンツホルダーとパートナーシップを結び、コンテンツのプロモーション企画や制作およびキャラクターのライセンス事業を展開してきたが、マーベルとのライセンス契約により、イベントと販売促進のノウハウを併せて活用した電通テックならではのキャラクターライセンスによるイベント・プロモーション事業を推進していくもの。

「ヒーロー・アドベンチャー実行委員会」および体験型アトラクションイベント「MARVEL THE HERO ADVENTURE」については次の通り。

<ヒーロー・アドベンチャー実行委員会>

[出資割合]

電通テック 3,000 万円 乃村工藝社 2,500 万円 ベターウェーブ 1,000 万円

[業務内容]

ライセンス業務、イベントパッケージの企画立案や会場へのレンタル業務、スポンサーセールス業務、アトラクションの設計および制作、会場設営・撤去業務、会場運営業務

< MARVEL THE HERO ADVENTURE >

マーベル・コミックス 誌に登場する「スパイダーマン」、「X-メン」、「ハルク」、「キャプテン・アメリカ」、「アイアンマン」を活用し、参加者がヒーロー気分を体験することができる複合型アトラクションイベント。体験型アトラクションや「マーベル」を紹介するコーナー、マーベルグッズの販売コーナーで構成。

[開催期間]

第 1 弾：平成 18 年 4 月 8 日～7 月 2 日 東京ドームシティ アトラクションズ内ジオポリス以降、1 回の開催を最大 90 日間と設定し、2 年間で全国 6 都市を巡回して開催

[URL]

<http://www.marvel-hero.com> (3月中 開設予定)

[ロゴマーク]



左から「キャプテン・アメリカ」「ハルク」「スパイダーマン」「X-メン(ウルヴァリン)」、「アイアンマン」

以上

マーベル・コミックス

米国のエンターテインメント会社、マーベル・エンターテインメント・インク(本社：米国ニューヨーク)が発行するキャラクター総数 5,500 以上にもものぼる米国最大のコミック誌。

代表的なタイトルとして「スパイダーマン」、「X-メン」、「ハルク」などがあり、原作である出版物以外にも、テレビ、映画、ゲームソフト、グッズなどに 2 次利用されている。